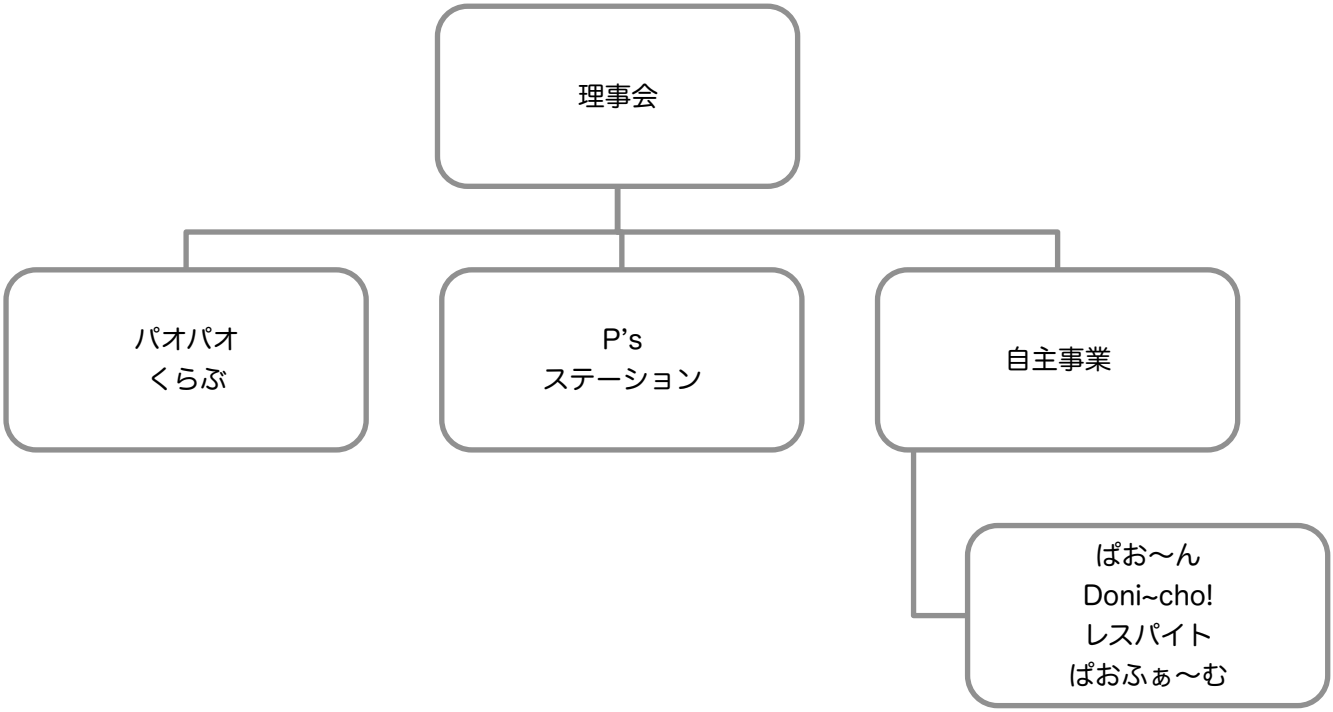
NPO 法人ぱお

25 年度事業報告

26 年度事業計画

組織図・役員

26 年度 NPO 法人ぱお組織図



26 年度 NPO 法人ぱお　役員

代表理事 木屋　英二	理事　榎本　美穂子	監事　関口　常正
理事　嶋田　光子	理事　細貝　恵	会計監査　萩原事務所
理事　杉戸　理恵	理事　神原　泰子	
理事　吉岡　純子	理事　千葉　祐樹	
理事　今井　華鈴	理事　小池　純一	

パオパオくらぶ

児童福祉法に基づく障害児通所支援事業

事業を始めたきっかけ

1990 年『おっとっとくらぶ』設立の数年後、下校時間の関係で通えなくなる子どもが増えた。また、放課後に過ごせる場が限られていた。母親たちからも、「この地域に学校と家庭以外の第３の場所が欲しい。放課後と余暇の時間を充実させたい」という要望から、障がいを持つ子どもの学童クラブ『パオパオくらぶ』を設立。

同業者に負けないもの

集団でありながらも、個別の支援を大切にしていること。個々の発達課題をスタッフが共有して、アプローチしていること。

今、抱えている問題

放課後等デイへの移行で、かなり事務量が増えている。それに伴い、業務内容の割り振り等を効率的に行う必要がある。

その為に何をしているか

障がいを持つ子どもの余暇や放課後の時間をたのしく、そして、発達支援の場となるような活動を行う。また、障がいの程度や種類を問わず、受け入れ、個々の発達段階に合わせたプログラムにより、興味の拡大や自立の促進、分かることとできることを増やす。

室内でクッキング

近い将来実現したいこと

活動内容としては、個別支援・特別支援計画に基づくアプローチ、半年毎の見直し、再検討を必ず行う。

それとともに、スタッフそれぞれのスキルアップをしていきたい。

ほかにも、放課後等デイサービスに慣れ、具体的なお金の流れを把握し、安定した活動を継続する。見直し、安定させる。

事業報告

【開所日数】238 日　レスパイト 73 件

【延べ利用人数】 1433 人

【1 日活動】44 日実施。延べ 281 人利用

【宿泊活動】 3 回 18 人利用

【販売活動】月 1 回木曜日。9 回実施。

事業計画

【開所予定】　　238 日

【利用予定人数】 2,100 人　（目指せ 9 人/日）

【1 日活動　10 時～16 時】

【宿泊活動】年４回予定

【販売活動】未定

レスパイト事業

事業のきっかけ

パオパオくらぶは、平成 25 年より放課後等デイサービスを開始した。しかしながら、法内事業のみでは、会員の幅広いニーズに応えることが難しいため、その対象外の年齢および活動を行う新しいレスパイト事業を開始することにした。

目的

法内事業だけに囚われないことで、ぱおらしいスタイルを目指す。行政や他団体には、真似の出来ない、柔軟で、スピーディである為にも、常に新しい活動を生み出していく必要がある。

また、法外の事業を行うことで、法内事業との差異を再認識し、その特性を意識することができるようになる。

事業報告

開所 238 日

利用人数卒業生のべ 43 人が利用

送迎 203 回

現在は、卒業した会員さんの息抜きの機会としての活動や居宅介護等の時間数が足りない方、急な都合により、ヘルパー等の送迎が出来ない場合の利用が多かった。

今、抱えている問題

近隣の福祉サービスが充実したこともあり、レスパイト本来の意味である「緊急一時保護」としての要素は、薄れてきたかもしれない。しかしながら、需要が無くなった訳ではなく、必要な時に、即時対応できる様な体制を作りを突き詰めると、他団体に負けないサービスとして、位置づけられるようになりそうである。

おっとっとくらぶ

事業を始めたきっかけ

1990 年、当時葛西育成室に通所している親子とともに週１回の活動を開始。1992 年より団体貸切枠にて、活動継続。また、パオパオくらぶが毎日の活動になるまでは、夏休み期間の早朝プールを実施。また、東京スポーツレクリエーション専門学校のプールをお借りし、月２回の土曜日活動も行っていた。

事業報告

【活動回数】33 回【利用人数】44 人

その為に何をしているか

水遊びを楽しむ中で・・・

- 障がいのある子どもたちの発達を促す。水そのものの感触、水圧、水流、浮力を利用し、ボディイメージを形成、運動企画を向上させる。
- 親子 1 対 1 で楽しむことでのスキンシップやコミュニケーション力の向上

事業計画

2014 年３月、全会員さんの就学に伴い休部とする。

参加希望の問い合わせも若干あるが、３名以上の希望があれば、再開予定。

ぱおふぁーむ

事業概要

今年度から発足。ぱお会員の卒業生を対象とした活動。農作業として種まき、収穫、食べるを体験する。それらを通して、育てることの大変さ、楽しさ、食べ物の大切さを知る。

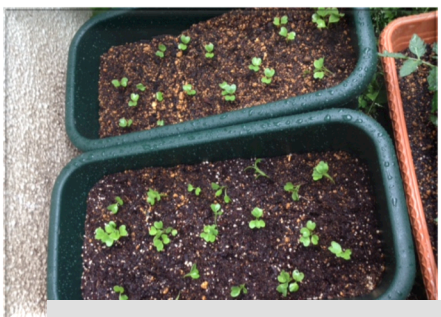
毎月第３土曜日 10:00~14:00

活動日以外の水やり等の作業は、職員が行っている。

事業計画

需要があれば、参加人数、活動日数ともに増やしていく。

10 月に収穫祭を予定。



人参、トマトなどでスタート！

P’s ステーション

障害者総合支援法に基づく障害者福祉サービス事業

活動のきっかけ

NPO 法人設立の際、「運営資金を増やすこと」また、「障がいを持つ子どもたちにより多くのサービスを提供すること」や「障がいの知識や理解があり、子どもの支援を得意とするヘルパーがいる事業所を作りたい」という思いから事業所を設立した。

同業者に負けないもの

利用者さんに合った支援をする。

支援の内容・情報を共有する

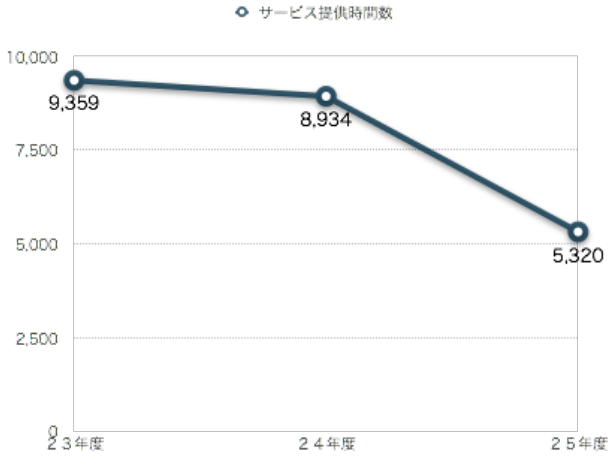
今後の課題

・出来る限り、支援を受ける

・収益をあげる

・人材育成

事業報告



通学中の支援の様子

スタッフ

【事業所責任者、苦情相談窓口】	榎本　美穂子
【サービス提供責任者】	榎本　美穂子　細貝　恵　神原　泰子
【支援員】	介護福祉士　５名　居宅支援員２級　６名
【サービス内容】	居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護 移動支援（外出支援、学校等送迎など）

子育てひろば

子育て支援事業

事業を始めたきっかけ

ぱおの拠点がアパートの一室だった 10 年前、空いている時間を地域の方に向けて、有効に活用する為に始めた。

現在は、毎週月・木の 10:00~12:00 に開催。地元江戸川区を中心に平均８名/日が参加。

みんなで手遊び

手作り水鉄砲で水遊び

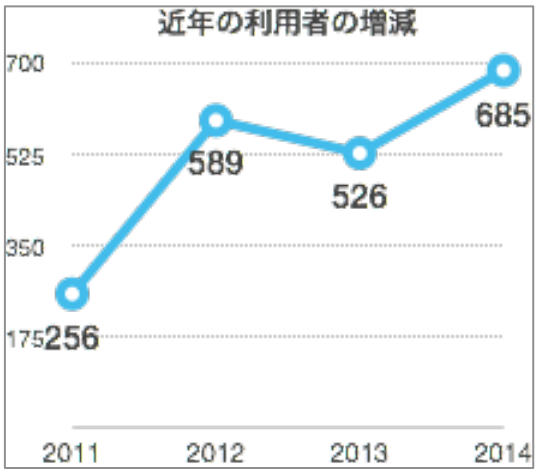
25 年度の取り組み

課題であった４、９月の会員減少対策として、広報やイベントを意識的に行った。その結果参加人数は、増加したが、会員数、伸び悩んだ。

また、イベントは、散歩や感触遊び、おやつ、おもちゃ作りなどを継続。保護者向けとして、アロマハンドマッサージやベビー用品交換会などを設定した。今後もアンケート等でニーズを把握し、内容に反映していきたい。

現状と課題

継続的に参加したボランティアさんがいた為、安定した人材で活動ができた。今後も受け入れ態勢を整えたい。一方、活動環境としては、多年齢、発達段階の異なる子どもの共有する空間ということで、一層の事故防止、配慮に努めたい。特に今年度は、乳児の利用も多く、配慮が必要といえる。



おもちゃ、洋服交換会

今年度の取り組み

段差、危険箇所の対策。

イベントを外部に積極的にアピールし、新規の参加を促す。

その他法人として

寄付者 200 件達成！

おかげさまで、昨年度と今年度を合わせて、ご寄付200件達成。多くの方に支えられていることを実感するとともに、高いコンプライアンスの維持も課題といえる。

これにより、認定 NPO 法人の要件を満たすことが出来たため、申請準備を進める。

総額 2,225,210 円

お手軽に募金

これまで利用していたYahooインターネット募金で、Tポイントでの募金が出来るようになった。また、facebookで、ぱおの情報を共有することで、ぱおに募金ができるシステムgooddoに参加。

　現在、SoftBank モバイルの提供する「かざして募金」に申込中。クレジットカードの登録なしで、募金ができるシステム。

ボランティアさん

パオパオくらぶ 198名

ぱお～ん　119名

Web サイトを中心にボランティア募集をすることで、学生を中心に多くの方にご参加頂きました。目標の 400 名には、届かなかったものの、継続してボランティアしてくださった方が大活躍。数だけにこだわらず、リピーターを増やし、内容の濃い経験を提供する。

キワニスクラブ様より、社会公益賞受賞

機関紙、Web サイト

機関紙　　1077 通

Web サイトもリニューアル予定。

法人として、広報の目的、本当に必要な情報を再確認するとともに、その内容も随時、改善していく。

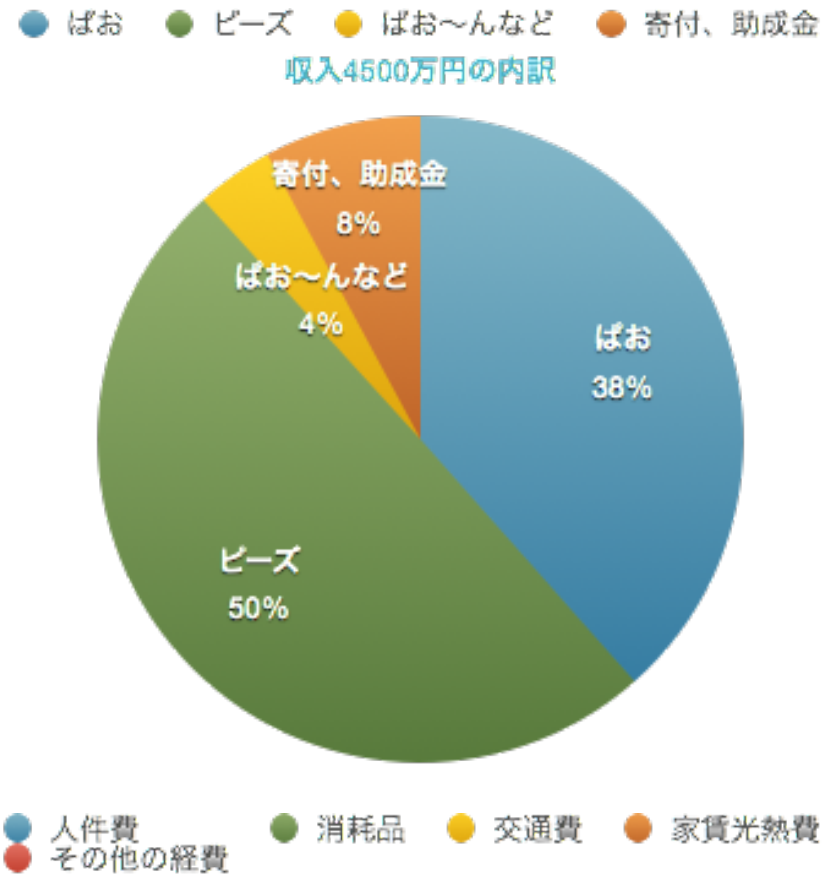
経費削減

事務所の統合をはじめとして、質を落とさない経費削減を行います。無駄の少ない効率の良い、運営を目指すことで、ぱおの良さがもっと引き出されるようにする。

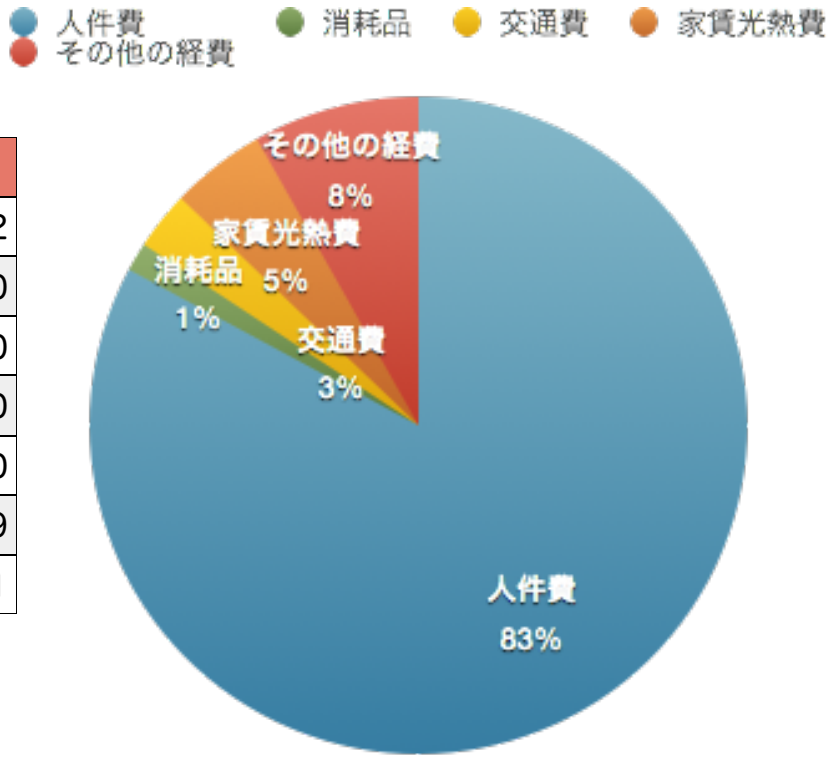
25 年度決算報告

2013 年 4 月 1 日～
2014 年 3 月 3 1 日

	収入
ぱお	17,601,520
ピーズ	22,788,343
ぱお～んなど	1,769,558
寄付、助成金	3,600,143
合計	45,759,564



	支出
人件費	37,529,022
食料品費	290,000
消耗品	640,000
交通費	1,300,000
家賃光熱費	2,120,000
その他の経費	3,412,629
合計	45,291,651



	収入	支出	差し引き
合計	45,759,564	45,291,651	467,913

特定非営利活動法人　ぱお

平成25年度　4—3月　活動計算書

平成25年4月1日　～　平成26年3月31

収入の部

科　　目	パオパオくらぶ	ピーズ	自主事業	委託、啓蒙啓発事業	管理部門	総合計	備　考
1.事業収入	17,501,520	22,788,343	1,031,150	584,908	0	41,905,921	
2 受取助成金	801,700		43,200	50,000	0	894,900	社会福祉協議会、イ
3.入会金、年会費	100,000		153,500	0	0	253,500	
4..賛助会費					322,000	322,000	
5.受取寄付金					2,225,510	2,225,510	
6.その他の収益					157,733	157,733	
収入合計	18,403,220	22,788,343	1,227,850	634,908	2,705,243	45,759,564	

支出の部

科　　目	パオパオくらぶ	ピーズ	自主事業	委託、啓蒙啓発事業	管理部門	総合計	備　考
①人件費							
賃金	14,107,627	17,848,082	677,800	0	1,237,246	33,870,755	
法定福利費	1,334,934	2,191,644	1,973	0	129,716	3,658,267	
②その他経費	3,120,951	3,136,112	139,873	50,000	1,315,693	7,762,629	
支出合計	18,563,512	23,175,838	819,646	50,000	2,682,655	45,291,651	
当期経常増減額	−160,292	−387,495	408,204	584,908	22,588	467,913	

当期正味財産増加額		467,913
前期繰越額		10,121,502
次期繰越額		10,589,415

平成26年3月31日　以上、ご報告します。

会計　吉岡純子

会計監査　萩原事務所　藤尾詠子

特定非営利活動法人　ぱお

平成26年度　活動予算書

平成26年4月1日～平成27年3月31日

収入の部

科　　目	パオパオくらぶ	ピーズ	自主事業	委託、啓蒙啓発事業	管理部門	総合計	備　　考
1.事業収入	17,900,000	20,000,000	979,900	200,000	0	39,079,900	
2 受取助成金	600,000		0	50,000	0	650,000	社会福祉協議会、イオンリテール株式会社、発達調整係
3.入会金、年会費			258,000	0	130,000	388,000	
4..賛助会費			0		150,000	150,000	
5.受取寄付金			0		800,000	800,000	
6.その他の収益			0			0	
収入合計	18,500,000	20,000,000	1,237,900	250,000	1,080,000	41,067,900	

支出の部

科　　目	パオパオくらぶ	ピーズ	自主事業	委託、啓蒙啓発事業	管理部門	総合計	備　　考
①人件費							
賃金	14,000,000	16,000,000	752,000	0	1,120,000	31,872,000	
法定福利費	1,200,000	1,800,000	0	0	110,000	3,110,000	
②その他経費	2,500,000	2,080,000	361,100	50,000	800,000	5,791,100	
支出合計	17,700,000	19,880,000	1,113,100	50,000	2,030,000	40,773,100	
当期経常増減額	800,000	120,000	124,800	200,000	-950,000	294,800	

当期正味財産増加額	294,800
前期繰越額	10,589,415
次期繰越額	10,884,215